



# 連携いあい

令和3年9月  
第32号  
岩手県立磐井病院

## 「総看護師長あいさつ」



令和3年4月より総看護師長に着任いたしました、熊谷恵理と申します。私事で恐縮ですが、当院には平成27年3月まで在籍し、私自身も市内出身ということから、地元の病院として特別な気持ちで着任いたしました。今年度より大役を引き継ぎ、重積に身の引き締まる思いでスタート致しました。

さて、“ウィズコロナ”というこれまで体験したことのない状況はすでに1年以上続き、収束に期待されるワクチン接種は行われていますが変異株や自粛疲れなどの懸念材料もあり、まだまだ先が予測できない状況です。このような厳しい状況だからこそ、私たち看護科では『その人らしさを大切にしたい優しさと信頼のある看護の提供』という理念のもと、患者さんへの笑顔を忘れず思いやりの心を持ち、安全と

安心、信頼を高める看護を提供していきたいと考えております。

命の誕生から最後の時を迎えるその時まで「尊い命」により深く関わる看護を特徴としている当院をご紹介します。

**その1：**地域医療機関・施設等の皆様との繋がりを強固にすること、入退院の準備が適切かつ円滑に実施されることを目的に設置された患者支援センターは設置後3年が経過し活動も軌道に乗ってまいりました。今後もコロナ禍ではありますが、工夫しながらより良い形で連携を進めてまいります。

**その2：**10領域12名の認定看護師、専門看護師がチーム医療の要として活動しています。院内活動の他、学校・保育所・公民館・施設などで講座の開催や生活習慣病の予防に関すること、がん、乳がん、疼痛緩和、感染、皮膚排泄（褥瘡）、救急看護、認知症などの相談も受けております。お気軽にお声をかけてください。

**その3：**「赤ちゃんに優しい病院」として令和元年8月に岩手県立病院で初の認定をうけ母乳育児10か条をもとに赤ちゃんがすくすく育つよう支援しております。

**その4：**現在はコロナ禍により一時見合わせているボランティアの皆様にも長年に渡り病院と地域の架け橋となり多くのご支援を頂いております。感謝致します。

以上ご紹介いたしました、私自身新たな組織で共に働く仲間の皆様と語り合い、感謝しながら真摯さをもって「つなぎつながる看護の実践」をめざしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

岩手県立磐井病院 総看護師長 熊谷 恵理

### <岩手県立磐井病院 理念>

地域と連動し、患者さんにやさしく、質の高い安全な医療を提供します

### <岩手県立磐井病院 基本方針>

- ①十分な説明と同意のもと、患者さん中心の医療を提供します。
- ②常に最新の医療を求め、高度でかつ専門的な医療を提供します。
- ③患者さんの安全を最優先としたチーム医療を提供します。
- ④地域医療と連動し、患者さんの健康増進、救急医療の充実に努めます。
- ⑤豊かな人間性と優れた専門技術を持った医療人の共育を行いながら育成します。
- ⑥職員一人一人が自覚を持って健全な病院経営に努めます。
- ⑦新しいことはデータに従って理論的に行ない、必ず施行後に検証を行ないます。

### Contents

- 総看護師長あいさつ・・・1
- 知って役立つ！アピアランスケア・・・2
- 床ずれ予防・・・3
- 外来紹介耳鼻咽喉科・・・4
- 紹介率・逆紹介率・・・4

# 知って役立つ！アピアランスケア

がん化学療法看護認定看護師 道上 美貴

アピアランスケアとは、『医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア』と定義されています。

がん治療は手術療法、放射線療法、薬物療法の3つの治療を組み合わせを行い、これらの治療は身体に侵襲性が高く、手術あとや皮膚炎などさまざまな見た目の変化が起こります。薬物療法も脱毛だけではなく、皮膚障害や爪の変化など、薬剤によってさまざまな変化を生じさせます。見た目の変化に制限されることなく、治療前と同じような自分らしい生活を送れるようにするためのアピアランスケアが重要となります。今回は本人だけでなく、周りの人にも目につきやすい、爪の変化に関するケアについてお話させていただきます。

## ケアの3つの基本

### 保清

(いつでも手指は清潔に保つ。手を洗う際には爪の間も意識して！)

### 保護

(爪が傷つくと爪母にも影響を与える。  
爪をガードして！刺激をさける)

### 保湿

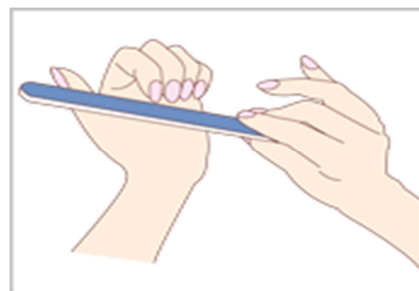
(爪の根元や周辺に爪専用のオイルや保湿剤を塗布して！)

## 物理的な保護

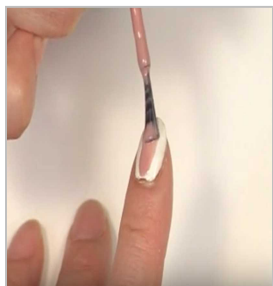
・手袋、靴下を着用しても良いでしょう。

## 爪切りについて

・爪切りを使用すると爪母に3~4 kgの負担がかかるため、爪やすりを使用し爪に対して45度の角度でやすりを当ててください。



## 爪の黒ずみに対して



- ①ベースコートを塗布
- ②白色のネイルカラーを塗布
- ③その上から希望のネイルカラーを塗布

### ・POINT・

肌が色素沈着しているときは、少し明るめのピンク系やオレンジ系をつけると健康的に見えます。黒ずんできている場合には、自然な爪色に近い色は、色が白すぎ、むしろ黒ずみを強調するので避けた方がよいです。

変色やすじがある場合には、レンガ色のような赤褐色を用いるとよいです。

塗ることに慣れない人はパール入りのカラーが扱いやすいでしょう。

## 爪の凹凸に対して

・ベースコートを2~3回重ね塗りしたり、爪の表面をなめらかに保ち、カラーの持ちを良くするリッジフィリングベースコートを使用しても良いでしょう。

マニキュアのツヤ感やテカリが気になる方用のケア用品もありますので、男性の方にもおすすめです。

脱毛、皮膚障害など、爪の変化に関すること以外の症状についても、

いつでもご相談ください。

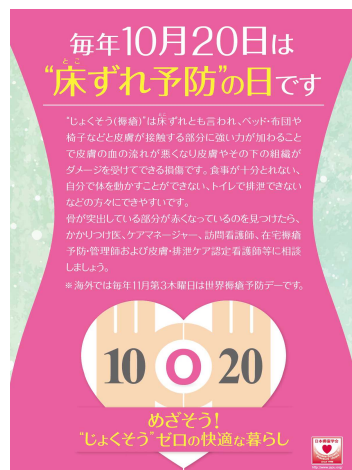


# 10月20日は、床ずれ予防の日

毎年10月20日は、「床ずれ予防の日」として日本褥瘡学会より提唱されています。2016年10月、日本記念日協会より認定されました。

磐井病院では、2017年から褥瘡対策チームが中心となり、一般の方にも褥瘡について理解を深めていただけるよう10月に「床ずれ予防の日」のイベントを開催しています。玄関ホールや外来の待合等で、褥瘡予防に関するポスターの掲示やTVモニターでの放映、褥瘡に関する相談や褥瘡予防用具の展示などを行っています。今後も様々なツールを活用しながら、情報発信を継続していきたいと思っております。

1) <http://www.jspu.org/jpn/day/day3.html>



## 褥瘡は、「圧」「ずれ」の管理がポイント

褥瘡は、皮膚に持続的な外力(圧迫・ずれ)が加わるにより組織が傷ついたものです。褥瘡の発生要因としては、日常生活動作、基礎疾患、栄養状態、生活環境などが挙げられ、個々の様々な要因が関係します。一見、浅い褥瘡に見えても、皮下組織や筋層まで損傷している場合があります。また、適切な対策ができていないと、治りにくく、再発することがあります。

褥瘡を予防するためには、まずは「圧」と「ずれ」の管理がポイントです。「圧」「ずれ」を排除するためには、個々にリスクに応じたマットレス(体圧分散寝具)の選択、体位変換、ポジショニング、ポジショニンググローブやスライディングシートなどの「ずれ」を排除する用具の活用、車イスでは体圧分散クッションの使用が必要です。褥瘡を保有されている場合は、創部の治療と併せて、「圧」と「ずれ」の管理を徹底することで創傷治癒を促進し再発予防につながります。

磐井病院の褥瘡対策チームは、形成外科医、皮膚科医、看護師、臨床検査技師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、事務から構成され、褥瘡・医療関連機器圧迫創傷・スキン-テア<sup>※</sup>等の予防や治癒促進に向けた活動をしています。退院された後の褥瘡予防への取組みとして、褥瘡を発生する危険性があり自宅や施設に退院される患者さんを対象に、褥瘡対策チームが作成したパンフレットをもとに予防対策について説明させていただいております。褥瘡発生ゼロ!を目指して、地域の皆さんと協力しながら、患者さん1人1人の状況に応じた予防対策に取り組みたいです。

※スキン-テアとは、一時的な摩擦やずれにより皮膚が剥がれて発生する創傷



# 外来紹介～耳鼻咽喉科



## 第1耳鼻いんこう科長 池田 怜吉

耳鼻咽喉科は、みみ・はな・のどの疾患を主に扱っております。学会もこれまでは「日本耳鼻咽喉科学会」でしたが、今年より「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会」となったように、頭頸部腫瘍など頭頸部疾患も扱っております。

外来診療は月から金の午前に行っております。予約制ですが、急患対応などは予約外でも随時お受けしております。午後には月に3回程度、補聴器外来も行っております。また、嚥下内視鏡検査・嚥下透視検査をおもに火・木午後に行っております。

今年7月より私が着任し常勤医師がこれまでの2名から3名となりました。それに伴い、従来行っていた鼻・咽喉頭・頸部良性手術に加えて、私の専門とする耳疾患（慢性中耳炎、真珠腫性中耳炎、耳硬化症、顔面神経麻痺など）の手術治療を開始いたしました。頭頸部腫瘍に関しても、東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科の腫瘍グループの先生方が月曜午前に当科の外来を担当しておりますので、最新の適切な治療方針をご提示することができます。実際の手術や化学放射線治療に関しては、東北大あるいは岩手医大をはじめとするがん治療施設にて治療して頂き、当科にて治療後のフォローをさせて頂くことが多いかと存じます。今後も地域連携施設、連携医療機関の方々と協力し、地域の医療に貢献していきたいと存じます。宜しく御願い申し上げます。

## 紹介・逆紹介率

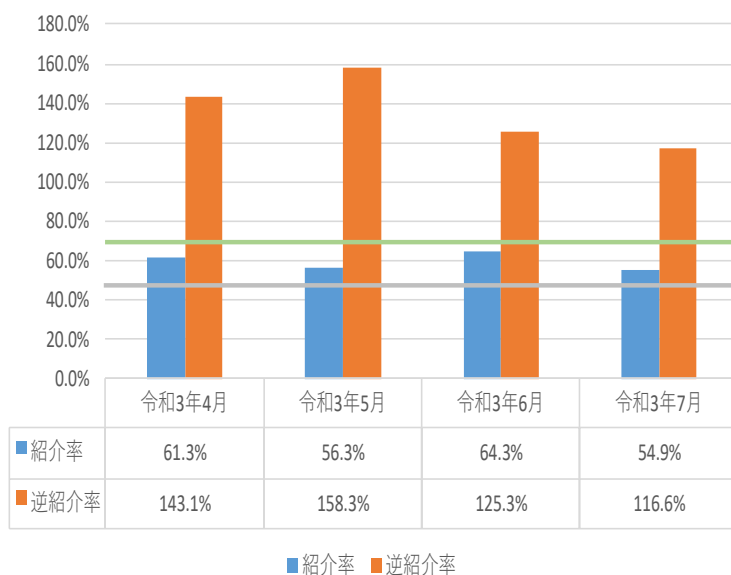
当院は、平成25年10月より地域医療支援病院の指定を受けております。

患者に身近な地域で医療を提供されることが望ましいという観点の元、地域の中核病院として各医療機関と適切な連携を図っていくよう努めております。

そうしたなかで、紹介率・逆紹介率は、第一線の地域医療を担う、かかりつけ医を支援する一指標として用いられており、地域医療支援病院の承認要件（当院では紹介率50%越え、かつ、逆紹介率が70%を越えること）ともなっています。



令和3年度紹介率・逆紹介率



## 岩手県立磐井病院

### 【連絡先】

〒029-0192 岩手県一関市狐禅寺字大平17  
 電話(0191)-23-3452 Fax (0191)-23-9691  
 連携室直通 Fax (0191)-21-3990

### 【編集・発行】

岩手県立磐井病院 地域医療福祉連携室  
 病院ホームページ:<http://www.iwai-hp.com>  
 公式 Facebook:<http://www.facebook.com/iwaihp>